

授業科目名	保育実習事前事後指導Ⅲ (施設)		科目コード	204054	
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	3年
担当教員	黒木 朋子		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有) ・ 無)		
	幼稚園教諭 1 種免許状取得。近畿大学九州短期大学通信部非常勤講師。 幼稚園勤務 1 年、保育所勤務 9 年の現場経験や、宮崎福祉医療カレッジ専任教員 20 年のキャリアで培った実習指導の実績を基に、2 回目の施設実習で事前の目標や実習後のフォローを行う。				
開講時期	<input type="checkbox"/> 前期・後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30 時間	
	必須 ・ 選 択 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	知りたいときにすぐわかる 幼稚園・保育所・児童福祉施設ガイド (新訂)			
	著 者	石橋裕子・林幸範編著			
	出版社	同文書院			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	「保育実習事前指導」田上哲、近畿大学九州短期大学				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標></p> <p>保育実習事前事後指導Ⅲでは、事前指導として、保育実習事前事後指導Ⅰ、保育実習Ⅰ(施設実習)、また、その他の教科で学習した内容を基礎に、保育実習Ⅲに向けた準備を行う。具体的には、子どもの最善の利益を基礎とした児童福祉施設における保育と養護の理解、また、家族への支援などの保育の実践力を養うことを目的とする。さらに、児童福祉施設以外の施設についても理解を深める。保育実習Ⅲの事後指導として、自己課題を明確化するためのレポート作成を行う。</p>					
<p><授業の概要・授業方針></p> <p>この教科では、保育実習Ⅰ(施設実習)での自己評価と課題・学習目標について再度確認する。具体的に事例を通して、実習計画作成、日誌の記録などにより、実践的な内容を学習する。さらに、保育実習Ⅲの終了後には、自己評価と保育士としての自己課題について考察する。保育士としての倫理観を理解し、保育士としての自己課題を明確化するためのレポート作成を行う。</p>					
<p><成績基準・評価基準></p> <p>①授業への積極的参加 20%②報告会の内容 20%③「保育実習Ⅲ」にむけた各自の実習目標、課題、学習計画 30%④「保育実習Ⅲ」終了後の実習課題レポート 30%</p>					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

- ・「保育実習Ⅰ(施設実習)」の反省点や自分の課題をまとめておくこと。
- ・「保育実習Ⅰ(施設実習)」の実習記録を準備しておく。
- ・「保育実習Ⅲ」終了後の反省をふまえて、実習事後報告レポートを作成し提出する。

授業科目名		保育実習事前事後指導Ⅲ(施設)
回	授 業 内 容	備 考
1	実習についての心構え	
2	保育実習(施設)の振り返り①	
3	保育実習(施設)の振り返り②	
4	保育実習(施設)の振り返り③	
5	保育実習(施設)の振り返り④	
6	保育実習(施設)の振り返り⑤	
7	保育実習Ⅲの目的①	
8	保育実習Ⅲの目的②	
9	保育実習Ⅲの意義①	
10	保育実習Ⅲの意義②	
11	地域社会への連携①	
12	地域社会への連携②	
13	地域社会への連携③	
14	子どもの最善の利益と養護の理解①	
15	子どもの最善の利益と養護の理解②	
16	子どもの最善の利益と養護の理解③	
17	子どもの最善の利益と養護の理解④	
18	子どもの最善の利益と養護の理解⑤	
19	教材研究・自立支援計画の作成①	
20	教材研究・自立支援計画の作成②	
21	教材研究・自立支援計画の作成③	
22	教材研究・自立支援計画の作成④	
23	教材研究・自立支援計画の作成⑤	
24	教材研究・自立支援計画の作成⑥	
25	保育実習Ⅲに向けた総合理解①	
26	保育実習Ⅲに向けた総合理解②	

27	保育実習Ⅲに向けた自己課題の明確化①	
28	保育実習Ⅲに向けた自己課題の明確化②	
29	実習事後報告レポート①	
30	実習事後報告レポート②	